

主な新規・拡充事業等

◎堺市マスタープランに基づく堺・3つの挑戦

【子育てのまち堺・命のつながりへの挑戦】

☆ 子育て支援の充実・強化	
○ 認定こども園整備事業(拡充) <保育部>	110,013 千円
・ 幼保連携型認定こども園の施設整備に要する経費を補助 (平成27年度事業) 増築 2か所 (平成27～28年度事業) 創設 2か所、増改築 1か所	拡充(110,013 千円) 債務(626,000 千円)
○ 病児・病後児保育事業(拡充) <子ども青少年育成部>	54,462 千円
・ 症状安定期又は病気回復期にあり、集団保育等が困難な児童の預かりを実施 病児・病後児保育施設 平成26年度 3か所 → 平成27年度 4か所	拡充(18,194 千円)
○ (仮称)さかいチャイルドサポーター育成事業(新規) <子ども青少年育成部>	12,560 千円
・ 子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育や子育て支援に関する研修を実施し、(仮称)さかいチャイルドサポーター(子育て支援員)を認定する仕組みを創設	新規(12,560 千円)
○ みんなの子育てひろば事業(拡充) <子ども青少年育成部>	142,234 千円
・ 就学前の児童やその保護者が交流できる場を提供するとともに、運営に要する経費等を補助 平成26年度 25か所 → 平成27年度 30か所	拡充(20,665 千円)
○ 地域子育て支援センター事業(拡充) <子ども青少年育成部、区役所>	43,409 千円
・ 地域の子育て支援拠点として、区役所内に子育て中の親と子が交流する常設の広場を開設 平成26年度 1か所 → 平成27年度 6か所	拡充(36,563 千円)
○ 子育て支援コーディネーターの配置(拡充) <子ども青少年育成部、区役所>	22,673 千円
・ 教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の利用に係る情報提供や相談、関係機関との連絡調整等を行う子育て支援コーディネーターを全区役所に配置 平成26年度 1か所 → 平成27年度 7か所	拡充(19,434 千円)
○ 妊婦・乳児一般健康診査事業(拡充) <子ども青少年育成部>	817,705 千円
・ 里帰り出産等により、府外で受診した乳児一般健康診査の費用を新たに助成	拡充(4,565 千円)
○ 予防接種事業(拡充) <健康部>	2,116,829 千円
・ 里帰り出産等により、市外で予防接種を行った小児の定期接種の費用を新たに助成	拡充(4,860 千円)
○ 市立児童発達支援センター整備事業(新規) <子ども青少年育成部>	41,545 千円
・ 療育環境の改善及び安全・安心を確保するため、第2もず園及び旧子ども相談所敷地に市立児童発達支援センターの建替整備を実施	債務(221,000 千円)

☆ 未来を拓く人材をはぐくむ教育環境の充実

○ 学校教育ICT化推進事業(拡充) <学校教育部>	552,261 千円
・ 小学校デジタル教科書整備(拡充)	拡充(16,223 千円)
分かる授業の実現に向けて、授業改善を行うためのデジタル教科書(国語・算数)を整備し、指導用タブレット端末のさらなる活用を推進	
○ 豊かな心の育成事業(新規) <学校教育部>	2,572 千円
・ 道徳教育推進モデル中学校区(2~3中学校区)を指定し、家庭・地域と連携した道徳教育の取組を実施	新規(2,572 千円)
○ 学校図書館教育推進事業(拡充) <学校教育部>	50,651 千円
・ 学校図書館職員が推進校を巡回訪問し、学校図書館サポーターに対する指導助言を行い、学校図書館の活性化を推進	拡充(8,848 千円)
学校図書館職員 平成26年度 4人 → 平成27年度 7人	
○ 被災者支援交流事業(新規) <学校教育部>	2,400 千円
・ 被災地の子どもたちの震災によるストレスを軽減しリフレッシュを図るため、福島の子どもたちを堺市に招待し、スポーツや文化交流などを実施	新規(2,400 千円)
○ 中学校給食事業(新規) <学校管理部>	932,417 千円
・ 家庭弁当と学校給食の双方の利点を活かすことができる民間調理場を活用したデリバリー方式による選択制学校給食を平成28年度中に実施するための整備等を推進	
配膳室等の施設整備、保温カート等の物品購入、予約システム開発	
○ 小学校普通教室への空調整備事業(新規) <学校管理部>	55,080 千円
・ 小学校普通教室への空調設備整備に係る設計業務	
○ 中学校普通教室への空調整備事業 <学校管理部>	0 千円
・ 中学1・2年生普通教室に空調設備を整備	補正(1,125,600 千円)
供用開始 平成27年度中	
○ 放課後子どもプランモデル事業(拡充) <地域教育支援部>	546,381 千円
・ 堺っ子クラブのびのびコースについて、希望者に対し19時までの時間延長を実施	拡充(28,610 千円)
・ 堺っ子クラブのモデル事業を拡大	
平成26年度 20校 → 平成27年度 21校	
○ 放課後児童対策事業(拡充) <地域教育支援部>	1,176,741 千円
・ のびのびルームについて、希望者に対し19時までの時間延長を実施	拡充(66,338 千円)

☆ 地域福祉の推進と、高齢者・障害者への支援体制の強化

- | | |
|--|---------------------------------|
| ○ 公共交通利用促進事業(拡充) <交通部> [別掲あり] | 456,995 千円 |
| ・ 平成27年11月からおでかけ応援バスの利用対象日を、土日祝日を含む全ての曜日に拡充。また、併せておでかけ応援カードのICカード化を実施 | 拡充(187,094 千円) |
| ○ 生活困窮者自立支援事業(拡充) <生活福祉部> | 127,011 千円 |
| ・ 相談支援員の増員のほか、就労に向けた訓練の実施等により生活困窮者の自立支援施策を拡充 | 拡充(75,694 千円) |
| ○ 堺市重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助(新規) <障害福祉部> | 10,200 千円 |
| ・ 重度障害者の地域における自立した生活を支援するため、重度障害者を受け入れている指定共同生活援助の事業を行う施設に対し、生活支援員及び看護師を配置するための補助を実施 | 新規(10,200 千円) |
| ○ 地域活動支援センター運営事業(拡充) <障害福祉部> | 183,400 千円 |
| ・ 障害者に創作的活動・生産活動の機会を提供することにより、社会との交流を促進し、自立した生活を支援する施設を拡充
平成26年度 16か所 → 平成27年度 17か所 | 拡充(10,650 千円)
債務(367,000 千円) |
| ○ 市立児童発達支援センター整備事業(新規) <子ども青少年育成部> [別掲あり] | |

☆ 市民の命を守る健康・医療体制の強化

- | | |
|--|---------------|
| ○ 病院等整備事業 <健康部、消防局> | 551,121 千円 |
| ・ 三次救急機能を合せ持つ堺市立総合医療センターが平成27年7月にオープン併設する救急ワークステーションとともに、小児初期救急を担う(仮称)こども急病診療センターもオープン | |
| ○ 堺保健センター庁舎整備事業 <堺区役所> | 15,352 千円 |
| ・ 堺保健センターの堺区役所(本庁舎)敷地内への移転に伴う庁舎整備の設計 | 債務(24,000 千円) |
| ○ 健康推進・がん対策推進事業(拡充) <健康部> | 28,142 千円 |
| ・ がん患者や家族等が、がん治療や療養生活上の精神的苦痛や不安を和らげることができる相互支援の場として、保健センター等にごんサロンを設置
(公募提案型協働推進事業に採択された「堺市がん患者サポート事業」とともに、がん患者の支援を実施) | 拡充(326 千円) |

【歴史文化のまち塚・魅力創造への挑戦】

☆ 歴史と文化を活かしたまちづくりの推進

- | | |
|--|----------------------------------|
| ○ 世界文化遺産登録推進事業<世界文化遺産推進室> | 29,592 千円 |
| ・ 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて、登録推薦書の作成、登録機
運醸成に向けた取組等を推進 | 補正(4,950 千円) |
| ○ 百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業<世界文化遺産推進室> | 724,233 千円 |
| ・ 百舌鳥古墳群の資産価値を来訪者に理解してもらうためのガイダンス施設やサイ
ン等の整備を推進 | 債務(47,000 千円)
補正(17,700 千円) |
| ガイダンス施設基本設計、解説サイン設置、旧大阪女子大学解体工事など | |
| ○ 世界文化遺産登録に伴う百舌鳥駅周辺整備事業 | 259,825 千円 |
| <世界文化遺産推進室、交通部、土木部、道路部、
公園緑地部、自転車まちづくり推進室> | 債務(167,000 千円)
補正(216,200 千円) |
| ・ 来訪者の安全・快適な周遊をめざし、世界文化遺産登録に先行し、歩行者・
自転車動線の改善などの整備を実施 | |
| ・ JR百舌鳥駅南側歩道橋の耐震化・美装化を実施 | |
| ・ JR百舌鳥駅舎の機能充実と美装化に向けた基本構想を策定 | |
| ・ 都市計画道路出島百舌鳥線(百舌鳥駅前交通広場含む)の用地買収など | |
| ・ 収塚古墳周辺の広場整備や大仙公園入口の改良工事など | |
| ○ さかい利晶の杜学芸系事業(新規)<博物館> | 41,373 千円 |
| ・ 3月20日にオープンする堺市立歴史文化にぎわいプラザ(さかい利晶の杜)におい
て、千利休や与謝野晶子等に関する展示・普及事業を実施 | 新規(41,373 千円) |
| ○ まちなみ再生事業(拡充)<都市計画部> | 6,648 千円 |
| ・ 堺環濠都市地域の北部を中心に、歴史文化を活かしたまちなみの再生を図るた
め、歴史的建築物等の修景整備に対し、新たな補助を実施 | 拡充(6,000 千円) |

☆ 文化芸術機能の強化・スポーツ施策の推進

- | | |
|--|-------------------|
| ○ 市民会館建替事業<文化部> | 3,150,006 千円 |
| ・ 芸術文化による感動・喜びを通じた都市魅力の創造・発信を基本理念とする(仮
称)堺市民芸術文化ホールの整備を平成30年の開館に向けて推進 | 債務(11,051,000 千円) |
| 解体工事、施設設計、建設工事など | |
| ○ 子どもアートプロジェクト事業(新規)<文化部> | 13,043 千円 |
| ・ 次代を担う子どもたちの豊かな感性と創造力が育めるよう、子どもたちに文化芸術
に触れる機会を提供するアートプログラムを実施 | 新規(13,043) 千円 |
| ○ アルフォンス・ミュシャコレクション魅力向上事業(新規)<文化部> | 21,499 千円 |
| ・ アルフォンス・ミュシャ館リニューアルオープンにあわせて、ミュシャコレクションの優
れた価値や魅力を市内外に広く発信するとともに、空調設備等の更新により展示
環境の改善を推進 | 新規(21,499) 千円 |
| ○ 文化芸術による被災地支援事業<文化部> | 19,866 千円 |
| ・ 東日本大震災の被災地でのコンサート開催や学校での音楽体験など、被災地
ニーズに基づいた支援事業を実施 | |

○原池公園事業(野球場・運動公園)＜スポーツ部・公園緑地部＞ ・高校野球や社会人野球の公式戦等が開催できる野球場整備と、健康・レクリエーション機能を充実させた運動公園を整備 基本設計、用地取得など	1,875,598 千円
○大浜体育館建替(武道館併設)事業＜スポーツ部＞ ・大浜体育館の建替により、安全で快適にスポーツに親しめる体育館を整備するとともに、武道館を併設し武道を継続的に親しめる環境づくりを推進 基本計画の策定など	4,180 千円
○トップレベルチーム連携・支援事業(新規)＜スポーツ部＞ ・本市をホームタウンとするセレッソ大阪との連携を強化し、関西Jクラブなどとの対抗試合を本市に誘致し、市民にトップレベルチームの試合観戦機会を提供	603 千円 新規(603 千円)
○世界相撲選手権大会開催補助(新規)＜スポーツ部＞ ・アジア、ヨーロッパをはじめ、約30カ国の代表選手が出場する世界相撲選手権大会を誘致し、市民にレベルの高いスポーツ観戦の機会を提供	2,000 千円 新規(2,000 千円)

☆まちの魅力向上施策

○シティプロモーション事業(拡充)＜広報部＞ ・本市の歴史・文化の魅力をさらに発信する取組として、本市出身の映像クリエイター村松亮太郎氏によるプロジェクトマップ事業を堺市博物館にて実施(新規) ・まち歩きアプリを活用し、観光資源等のまちの魅力情報を提供(新規)	52,973 千円 拡充(25,990 千円)
○首都圏における堺の魅力発信事業(拡充)＜東京事務所＞ ・首都圏のギャラリー等にて、観光PR品などの展示や、魅力発信イベントを行うシティPR交流事業を実施(新規)	12,656 千円 拡充(500 千円)
○堺産品首都圏展示販売事業(拡充)＜商工労働部＞[別掲あり] ・首都圏において、堺刃物の常設販売コーナーを通年実施するとともに、堺産品の企画展の実施期間を拡大 堺産品企画展 平成26年度 1ヶ月 → 平成27年度 2ヶ月	9,911 千円 拡充(2,796 千円)
○都心整備推進等事業＜都市再生部・行政部・財政部＞ ・市民の活動や交流の場となる市民交流広場を、合同庁舎前に続き、市役所前での整備を推進 ・地域と連携して賑わい創出を図るため、広場の活用を促進 ・広場整備にあわせ、市民駐車場(保健センターを併設)及び公用車駐車場を移転整備	833,822 千円 債務(113,000 千円)
○堺東駅南地区市街地再開発事業＜都市再生部＞ ・堺東駅周辺地域の活性化に向けて、住宅・商業施設等を主要な用途とする新たな再開発ビルと、駅前ペDESTリアンデッキ等の公共施設の整備を推進	272,511 千円
○都心活性化推進事業(拡充)＜都市再生部＞ ・中心市街地においてまちなか居住を促進するため、都市機能を有する民間の共同住宅の供給を支援(新規)	16,042 千円 拡充(10,000 千円)
○泉北ニュータウン再生推進事業(拡充)＜ニュータウン地域再生室＞ ・快適な居住環境である泉北ニュータウンでの生活を「泉北スタイル」としてPRするとともに、実態調査を踏まえ、空家のリノベーションによる定住を促進(新規) ・大阪府住宅供給公社と連携した先進的リノベーション促進モデル事業について、子育て世帯向けの住宅ヘリノベーションする取組を新たに支援	96,895 千円 拡充(13,000 千円)

【匠の技が生きるまち堺・低炭素社会への挑戦】

☆ 産業の振興

- | | |
|---|--|
| ○ 企業投資促進事業(拡充)＜商工労働部＞
・ 企業立地促進条例を改正し、継続して企業誘致等による投資を促進するとともに、ものづくりと環境の調和を図るため、操業環境の改善に係る改修や工場適地への移転を行う中小企業の取組を支援(新規) | 47,712 千円
拡充(15,000 千円)
債務(500,000 千円) |
| ○ コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス進出支援事業(新規)＜商工労働部＞
・ 地域や社会が抱える課題について、ビジネス的手法での解決を促すため、新たにコミュニティビジネス・ソーシャルビジネスに進出する中小企業を支援(新規) | 4,464 千円
新規(4,464 千円) |
| ○ さかい起業チャレンジポート事業(新規)＜商工労働部＞
・ 堺商工会議所などの産業支援機関の連携体制をさらに強化し、情報提供や交流会の開催等、起業家の成長段階に応じた取組を支援(新規) | 5,000 千円
新規(5,000 千円) |
| ○ 中心市街地活性化支援事業(拡充)＜商工労働部＞
・ 堺東周辺地域の事業者が主体的に行う、商店街まちづくり協定の策定を促進するなど、まちづくりに関する取組を支援(新規) | 17,418 千円
拡充(6,000 千円) |
| ○ 堺産品首都圏展示販売事業(拡充)＜商工労働部＞[別掲あり] | |

☆ 交通体系の変革

- | | |
|---|-----------------------------|
| ○ 路面電車活性化事業(拡充)＜交通部＞
・ さかい利品の杜開設に伴う宿院停留場の改修や、観光周遊バスと連携したゾーンチケットの拡充など | 467,216 千円
拡充(20,620 千円) |
| ○ 自転車通行環境整備事業＜自転車まちづくり推進室＞
・ 歩行者の安全を第一とし、自転車利用者の安全にも配慮した自転車道や自転車レーン等の自転車通行環境を整備(整備予定延長L=5.9km) | 252,533 千円 |
| ○ 公共交通利用促進事業(拡充)＜交通部＞[別掲あり] | |

☆ 環境文化の創造

- | | |
|--|-----------------------------|
| ○ (仮称)水素エネルギー社会構築事業(新規)＜企画部＞
・ 低炭素社会の実現や企業投資を通じた地域経済の活性化を図るため、産学官の連携組織により、水素社会の実現に向けた取組を推進 | 4,196 千円
新規(4,196 千円) |
| ○ スマートハウス化支援事業(拡充)＜環境都市推進部＞
・ 先進的かつ効率的なエネルギー利用の実現をめざすため、新たに集合住宅のHEMS導入費用を補助対象に追加
・ HEMS設置の補助率を1/4から1/2に拡充(上限は5万円⇒2万円)
・ 導入にかかる初期費用が少ないリース契約の蓄電池システムを補助対象に追加 | 172,915 千円
拡充(19,000 千円) |
| ○ ハイブリッドバス導入促進事業(新規)＜環境保全部＞
・ 公共交通を担う路線バスによる環境への影響を改善するため、堺シャトルバスのハイブリッド化を促進 | 5,793 千円
新規(5,793 千円) |

◎市民が安心、元気なまちづくり

☆災害に強いまちづくりの推進

○耐震化の推進

- ・ 学校園施設の耐震化事業<学校管理部> 1,051,542 千円
平成27年度末までに体育館の天井等(非構造部材)の耐震化を完了
天井落下防止対策 66校
- ・ 市立保育所耐震化事業<保育部> 1,281,598 千円
市立保育所の耐震化を実施 建替 5か所 耐震補強ほか 3か所
債務(236,000 千円)
- ・ 水道施設の耐震化事業<上水道部> 7,627,610 千円
震災時におけるライフラインとしての機能を確保・維持することを目的として、経
年劣化した幹線管、配水支管及び配水池の耐震化を実施
債務(6,901,000 千円)
- ・ 下水道総合地震対策事業<下水道部> 1,388,100 千円
建築物の耐震補強や重要な幹線管きよ等の耐震対策(新設を除く)を実施
下水道防災センター(仮称)建設工事
- ・ 緊急交通路等の橋りょう耐震強化事業<道路部> 2,544,000 千円
緊急交通路等に架かる橋りょうの耐震化を実施(大浜高架橋ほか4橋)
補正(250,000 千円)
- ・ 住宅・建築物耐震・防火等改修促進事業(拡充)<開発調整部> 672,546 千円
耐震改修補助の上限額を拡充
昭和56年以前の住宅等:限度額 100万円 → 120万円に拡充
診断・改修の補助対象に入所を要する小規模社会福祉施設等を追加
診断から改修へ繋げるため、希望者に対し改修見積もり額の作成を追加

○危機管理体制整備事業<危機管理室>

- ・ 南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえた堺市地震防災アクションプランの改定
- ・ 防災行政無線屋外スピーカー、モーターサイレンの整備
新設 4か所 改良 5か所、非常用発電機整備 7か所

○防災備蓄整備事業<危機管理室>

- ・ 備蓄食糧の整備拡充
平成26年度から5か年間で段階的に想定避難所生活者一人当たり1食分から
3食分に拡充整備
- ・ 分散備蓄を推進するため、全指定避難所へ災害用備蓄倉庫を段階的に整備
平成27年度 12か所整備 (全162指定避難所へ整備完了)
- ・ 指定避難所である小学校にマンホールトイレを段階的に整備
平成27年度 16校整備(平成27年度末までに71校整備予定)

○自主防災活動支援事業(拡充)<危機管理室、区役所>

- ・ 自主防災活動に対する意識や、地域の団結力を活かした防災・減災活動の効果
を高めるため、自助・共助・公助のバランスのとれた避難所運営にかかるアドバイザー
業務を実施(新規) 11,166 千円
拡充(5,000 千円)

○消防車両等整備事業(新規)<警防部>

- ・ 消防艇「茅海」を更新 (平成29年度就航予定) 388,201 千円

○消防団等災害活動事業(拡充)<総務部(消防局)>

- ・ 大規模災害時の防災力を強化するため、災害活動支援隊を設置(新規) 48,699 千円
拡充(9,050 千円)

☆地域の安心、つながり・絆の強化

- | | |
|---|-----------------------------|
| ○ 自治会活動推進事業(拡充) <市民生活部、区役所> | 268,854 千円
拡充(36,058 千円) |
| <ul style="list-style-type: none">・ 地域活動によるコミュニティづくり強化を目的とした校区自治連合会の活動に対する補助のうち、要援護者等に配慮した活動を新たに支援・ 防犯灯電気料金に対する補助を拡充(補助率 1/2 ⇒ 2/3)・ 校区自治連合会が行うAED設置にかかる補助制度を新設(補助率1/2)(新規) | |
| ○ 地域まちづくり支援事業 <市民生活部、区役所> | 94,000 千円 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 平成27年度からの本格実施に伴い、補助制度の見直しを実施
地域課題の解決に積極的に取り組む校区まちづくり協議会への支援を拡充するため、協議会からの申請に基づく従来の補助と、平成27年度に新たに区に設置する区民評議会での意見を踏まえて決定する補助の2部門制とし、市民参加・市民協働のまちづくりと住民自治を推進 | |
| ○ 堺セーフシティ・プログラム推進事業 <市民生活部、男女共同参画推進担当> | 3,492 千円 |
| <ul style="list-style-type: none">・ UN Womenへの報告や、ワークショップの開催など、女性と女兒に対する暴力を防止する有用な事業モデルの研究を推進 | |
| ○ 自転車まちづくり企画運営事業(拡充) <自転車まちづくり推進室> | 9,456 千円
拡充(4,340 千円) |
| <ul style="list-style-type: none">・ 自転車ヘルメットの普及と頭部損傷による死亡事故等の削減を図るため、小学生及びその保護者並びに高齢者に対するヘルメットの購入補助を実施(新規) | |

◎都市内分権の推進

- | | |
|--|----------------------------|
| ○ 区民評議会事業(新規) <区役所、市民生活部> | 11,924 千円
新規(11,924 千円) |
| <ul style="list-style-type: none">・ 区域の課題解決に向けた行政の施策及び事業等について、市長からの諮問に応じ、また、自らが調査審議を行う区民評議会を各区に設置 | |
| ○ 区教育・健全育成会議等運営事業(新規)
<市民生活部、区役所、教委総務部、学校教育部> | 59,816 千円
新規(59,816 千円) |
| <ul style="list-style-type: none">・ 学校教育を取り巻く環境の整備を推進し、地域全体で子どもの成長を支え、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図るため、各区に区教育・健全育成会議及び相談窓口を設置 | |
| ○ 区局連携 <区役所、農政部、都市整備部、土木部、公園緑地部、上水道部、
下水道部、市民生活部> | 699,560 千円 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 区民のニーズにより一層きめ細かに対応するため、区局間の連携を一層強化し、地域の実情や意見を踏まえた事業を推進 | |
| ○ 区域環境整備事業 <区役所、市民生活部> | 70,000 千円 |
| <ul style="list-style-type: none">・ 年度途中に発生する区域の環境整備等を図るため、区役所予算を活用し、区長の裁量により事業所管課に対応を依頼 | |

◎その他のマスタープランの推進等

- | | |
|---|--|
| ○ 府費負担教職員権限移譲準備事務事業(新規) <教委総務部> | 117,898 千円
新規(117,898 千円)
債務(338,000 千円) |
| <ul style="list-style-type: none">・ 平成29年度に大阪府から堺市へ移譲される給与負担や教職員定数の決定等諸権限の円滑な移譲に向けて、人事・給与等のシステム構築などの準備にかかる取組を推進 | |
| ○ 議会力向上事業(拡充) <議会事務局> | 8,415 千円
拡充(548 千円) |
| <ul style="list-style-type: none">・ 政務活動費の点検・確認体制の強化など議会運営の向上を促進 | |